

## 設営方法-Cimarron-

1. テントがおおよそ正方形になるように広げてください。  
その後、テントの4つ角をペグで固定してください。  
※対角線に軽く固定する



3. テント側面の残り4カ所をペグで固定したら、完成です。(合計8ヶ所)  
※最後にペグの位置や高さなど微調整し、綺麗に張り直します。



2. ドアのジップを開け、ポールをコーンにはめて立ててください。

※この時点ではまだピンと張り過ぎないようにご注意ください。



**付属品:** テント本体×1、カーボンポール×1、ペグ×10、シームシール加工用キット×1  
カーボンポールの予備アジャスター2個、ギャランティーカード

### カーボンポールの組み立て方

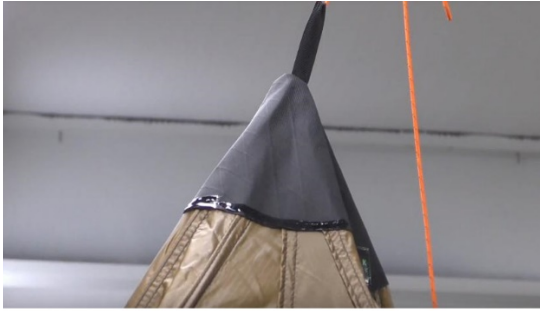
※シマロンのポールは5セクションに分かれております。  
(一番太い末端ポール1、先端ポール1、中太ポール2、小ポール1)

末端部に中ポール→小ポール→中ポール→先端ポールをセットして完成です。

## シームシーリング

※シェルターの防水性の向上及びポテンシャルを活かす為、シームシールを実施していただく事は非常に重要です。

ストーブジャック、コーン、ループなど縫い目にシームシーリングしていきます。詳しくはこちら→<https://www.rimloutdoorjp.com/blog/2020/08/28/235010>



**1年保証** 当店は、製品およびアクセサリについて、製品到着日から1年間、素材および製造上の瑕疵に対し保証します。

保証外の内容について、ご確認ください。当社の材料およびその構造は丈夫です。通常の消耗摩損、または事故や災害によって生じた損害に対しては、保証いたしません。

適切なお手入れをしていただくことで、厳しい条件や環境下でも使用に耐えることができます。下記の条件での使用についても保証外です(有料)。

- 1.動物、犬、熊、ネコなど、倒木や枝、水上飛行機、火花や火の粉による破損。
- 2.長時間に日光にさらしたことによる損傷や経年劣化。当社のテントは日光に対する高い耐久性を持っていますが、あらゆる素材は長時間太陽のさらされた場合は劣化します。
- 3.過度の雪中で長時間放置されることによる損傷、又は自然災害による損傷。
- 4.砂によるジッパー、生地、の損傷。砂により生地がすり減りシリコンのコーティングが劣化することがあります。砂地での使用は最小限に抑えるのが一番です。
- 5.洗濯機での洗濯による損傷。日焼け止めなどによる損傷、及び湿度が高く風通しの悪い場所での保管によるカビやダニによる損傷。
- 6.ストーブジャックのすり減りは有料での修理となります。
- 7.カーボンポールの補修ご交換は1年間となっております。
- 8.本国での補修については適正な価格でご対応させていただきます。(国内補修はすべて無料)
- 9.初期不良でのご交換は未使用時のみ対応させていただきます。
- 10.デフォルト(シーム未処理)の状態だと結露や滲みが多少出するためシーム加工を推奨しております。

問い合わせ先: Riml Outdoor Japan 合同会社 (日本正規販売代理店)

ショップ: Trente Trois (トレントア)

[info@trent-trois.com](mailto:info@trent-trois.com)

042-445-5046 担当 新倉